

函ラサール、知内快勝

春の高校野球予選

函館支部

第2日の9日、函館オーシャンスタジアム(函館市千代台町)で1回戦2試合を行った。函ラサールは大野農・八雲・南茅部・奥尻の連合チームに9―1で七回コールド勝ち。知内は市函館に10―0の六回コールド

で快勝した。朝方の雨で試合開始時間を遅らせたため、第3試合に予定されていた江差―函館大谷は、10日の第1試合に順延となった。

函ラサールは初回、4番坂下の左前適時打などで2点を先制。二回には相手の失策に加え、2死二、三塁で、2番中村が右前適時打

を放つなど3点を加えた。五回には、相手の失策や内野安打で4得点を挙げ、突き放した。大野農・八雲・南茅部・奥尻連合は初回に相手の失策で先制点を挙げたが、その後は1安打に抑えられた。

知内は三回、2番菊地や5番川村の二塁打など打者一巡の猛攻で一挙6得点。六回無死満塁で、4番米田が適時二塁打を打ち試合を

決めた。市函館は無安打に抑えられ、反撃の糸口がつかめなかった。(今井彩乃)

▽1回戦

大野農・八雲・南茅部・奥尻
函ラサール
100000000
230000000
0000000
0000000
X
91

(七回コールドゲーム)

大野農・八雲・南茅部・奥尻

(大)有働雄一・高田

(中)吉田 中山 坂下

市函館
内0000100X
006100X
100

(大回)コールドゲーム

(中)細川 坂本 小山

(小)細川 坂本 小山 米田

▽三塁打 菊地、川村 小山、米田

▽二塁打 菊地、川村 小山、米田

▼力投の後輩エースたる函ラサールのエース吉田(2年) 写真右は

5回を被安打し、1失点に抑え、安堵の表情を見せた。4月の練習試合で左肩を脱臼して入院。大会前に投球練習はほとんどできず、



「1イニングがやっとかも」と不安を抱えての登板だった。序盤、制球の乱れから出塁を許したが、その後は「得意球で抑えた」と笑顔だった。

バッテリーを組んだ捕手坂下(3年)は「同左は吉田とよくライオンを食べる仲」。初戦を振り返り「投球の調子が戻ってきた」と、本立にほっとしたと、力投の後輩をねぎらった。



〔大野農・八雲・南茅部・奥尻連合―函ラサール〕二回1死満塁、相手の失策に乗じて本塁へ生還した函ラサールの7番工藤(桶谷駿矢撮影)

◇函館支部

(函館オーシャンスタジアム)

函大斗	5-4
函大柏	11日8:30
函大稜	7-6
函商部	15日10:00
函中	9-1
函西	9-1
檜山	11日11:10
函ラサール	9-1
大野農・八雲・南茅部・奥尻	16日12:00
知市函	10-0
江大	12日10:00
函大	10日8:30
函差谷工	15日12:40
函七飯水	10日11:10
函高	12日12:40
函専	10日13:50